

平成22年度全国学力・学習状況調査
— 柏原市における結果の概要について —

調査の概要

1. 調査日 平成22年4月20日(火)
 2. 対象学年 小学校6年生(749人)
中学校3年生(630人)
 3. 調査内容 小学校6年生 国語AとB・算数AとB・質問紙調査
中学校3年生 国語AとB・数学AとB・質問紙調査
- 問題A 主として知識に関する問題
問題B 主として活用に関する問題
質問紙調査 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等について設問に選択式で答える問題

調査の結果の公表

- ・この調査から測定できるのは学力の特定の一部分で、学校における教育活動の一側面に過ぎません。
- ・他校との優劣の比較が目的ではありません。柏原市全体の児童生徒の現状を十分に把握して、今後の教育施策、教育実践に反映させ、「生きる力」を育むことに活用します。
- ・知育、徳育、体育を含めた広い意味で学力向上に役立てることを目的として、公表にあたっては、学校名を明らかにしません。

各教科別の調査結果の概要 (%は平均正答率)

小学校国語A

本市	大阪府(公立)	全国(公立)
83.6%	81.9%	83.3%

「書くこと」「読むこと」に課題が見られます。

小学校国語B

本市	大阪府(公立)	全国(公立)
76.8%	75.8%	77.8%

「話すこと」「記述式」に課題があります。

小学校算数A

本市	大阪府(公立)	全国(公立)
78.1%	74.7%	74.2%

どの分類に置いても、比較的に良好な結果でしたが、「数量関係」が昨年度に引き続き課題があります。

小学校算数B

本市	大阪府(公立)	全国(公立)
49.0%	48.1%	49.3%

「数学的な考え方」、「記述的な問題」にも課題が見られます。

中学校国語A

本市	大阪府(公立)	全国(公立)
72.1%	71.7%	75.1%

「書くこと」は比較的的良好ですが、「話すこと・聞くこと」に課題が見られます。

中学校国語B

本市	大阪府(公立)	全国(公立)
62.1%	60.2%	65.3%

「話す・聞く」ことに課題が見られます。

中学校数学A

本市	大阪府(公立)	全国(公立)
61.7%	62.5%	64.6%

「数と式」は比較的的良好でしたが、「数量関係」「図形」の項目で、他の項目より低い値になりました。

中学校数学B

本市	大阪府(公立)	全国(公立)
39.8%	39.5%	43.3%

「記述式」「数学的な見方や考え方」で課題が見られます。

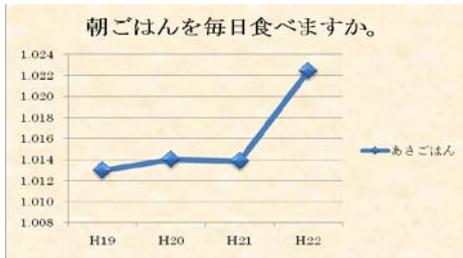
生活習慣や学習環境に関する質問紙調査結果から

○基本的な生活習慣にかかわって（府の平均を1としたときの本市の4年間の推移）

「朝食を毎日食べていますか。」（している+どちらかといえばしている）

「毎日同じくらいの時刻に寝ていますか。」（している+どちらかといえばしている）

小学校



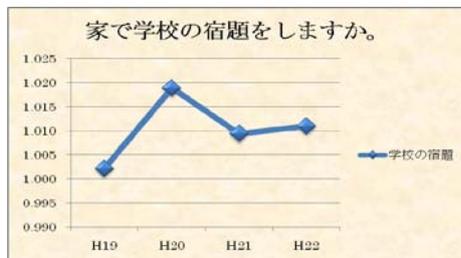
中学校



「朝ごはんを毎日食べている本市の小学生の割合は、増加傾向で、中学生も規則正しく生活する生徒が全国の平均よりも下回っているが改善している」

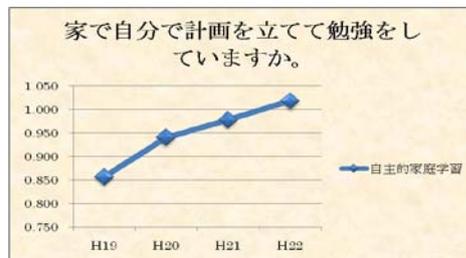
小学校

「家で学校の宿題をしますか」



中学校

「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」



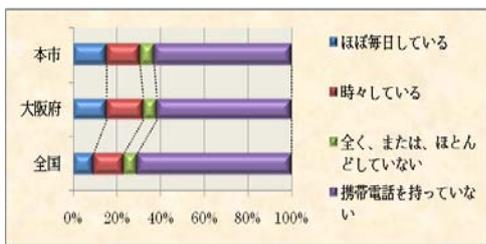
「家で学校の宿題をする子どもの割合が府の平均より高い状態を保っている」

「家で自分で計画を立てて勉強している生徒の割合が年々増加している」

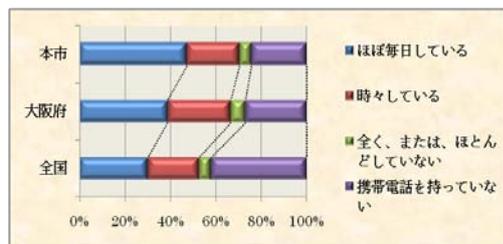
○本市の特徴的なものから

携帯電話 「携帯電話で通話やメールをしていますか」

小学校



中学校

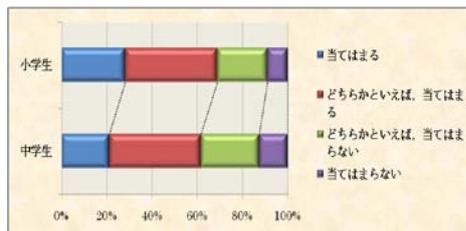
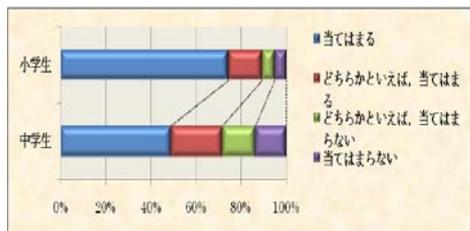


「小中学生とも携帯電話の使用頻度は全国平均より高い。中学生では毎日使用する割合が、小学生から倍増している」

○小学校と中学校で差異が認められた項目

「将来の夢や目標を持っていますか」

「自分にはよいところがあると思いますか」



「中学生では、将来の夢や目標を持っている、自分にはよいところがあると思う子どもの割合が小学生よりも大きく低下している」